

授業概要

高校までに学んだ英語を復習し、幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを話したり書いたりして伝える英語能力にとって必須の基礎的な文法事項の確認を行なう。授業計画に挙げる文法事項を知識として蓄えた上で、それを取り出して必要に応じて運用できるようになることが到達目標である（練習問題等で確認する）。英語の教員免許取得を目指すものは、上記の英語（運用）能力に到達していることが必要条件であるので、必修科目とする。

授業計画

練習問題（長文読解を含む）等を通して、以下の学習項目に習熟し、総合的な英語力を身につけることを目指す。

第1回	be 動詞(活用と意味)
第2回	一般動詞(現在形、三人称単数現在の-s, -es、have 動詞)
第3回	一般動詞(過去形、規則動詞、不規則動詞)
第4回	進行形(現在進行形と過去進行形)
第5回	未来形(be going to, will, shall の用法)
第6回	助動詞(can, must, may, be able to, have to の用法)
第7回	名詞・冠詞(可算名詞、不可算名詞、不定冠詞、定冠詞の用法)
第8回	代名詞(人称代名詞、指示代名詞、所有代名詞、再帰代名詞、疑問代名詞)
第9回	前置詞(時を表す前置詞、場所・移動方向を表す前置詞、前置詞を含む連語)
第10回	形容詞・副詞(形容詞の用法、数量を表す形容詞、副詞の用法)
第11回	比較(原級・比較級・最上級を用いた文)
第12回	命令文・感嘆文(命令文、what で始まる感嘆文、how で始まる感嘆文)
第13回	接続詞(等位接続詞、時を表す接続詞、理由・条件等を表す接続詞)
第14回	不定詞(I)・動名詞(I)(不定詞の名詞的用法、動詞の目的語としての動名詞)
第15回	総まとめ(筆記試験)

履修上の注意

予習・復習を必ず行なうこと。
授業には必ず教科書、ノート、英和辞典を持参すること。
授業を欠席しないこと。

評価方法

平常点(出席状況、授業への参加度)と定期試験を勘案して総合的に評価する。

テキスト

テキスト 渡辺、現影、鈴木他・著 24-Challenge Listening for the TOEIC Test.
郁文堂、定価1200円
※必要に応じて補助教材を印刷・配布する。